

【技術分類】 5－4－2 営業管理関連機器／異常検知システム／アラームサーバー

【技術名称】 5－4－2－1 アラームサーバー

【技術内容】

アラームサーバー（セキュリティサーバー等とも呼ぶ。また、監視システムに限定して、追尾システムコントローラー等を指す場合もある。）は、検出したアラーム信号の場所と種類（火災検知・不正信号・侵入検知など）に応じて、あらかじめ設定された手順に従って通報（警告表示灯の点灯や自動インターカム装置による通報、あるいは警備会社への通報等）を行う装置である。

監視システムのアラームサーバーは、異常発生場所と内容に応じて、カメラコントローラーに信号を送る。その信号を基に、監視カメラが信号に該当する遊技機や計数機などを素早く映し出すことによって、異常発生場所を鮮明なズームアップ映像で確認する事が可能となる。また、設定によっては複数箇所の指定も可能であり、障害物を避けた画像の撮影を可能としている。

カメラの指定や画像の呼出を容易にするために、タッチパネルモニターを用いて、店舗の表示画面に触れることで操作を容易にしたシステムもある。

【図 1】 タッチパネルモニターの端末例



出典：アイ・テイ・エイ・ビデオ・サービス株式会社ホームページ

関連項目「トップページ＞製品・サービス＞タッチパネル対応イベント記録システム」

<http://www.ita-video.co.jp/product/eventrec.html>

検索日：2007年2月6日

【出典機種】

タッチパネル対応イベント記録システム：アイ・テイ・エイ・ビデオ・サービス株式会社

【代表機種】

タッチパネル対応イベント記録システム：アイ・テイ・エイ・ビデオ・サービス株式会社

【参考資料】

アイ・テイ・エイ・ビデオ・サービス株式会社ホームページ

関連項目「トップページ＞製品・サービス＞タッチパネル対応イベント記録システム」

<http://www.ita-video.co.jp/product/eventrec.html>

検索日：2007年1月14日